



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 カシオ計算機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6952 URL <https://www.casio.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 CEO (氏名) 高野 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 田村 誠治 TEL 03-5334-4111
 経営統轄部長 兼 IR担当

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	74,511	19.8	12,811	243.5	13,423	206.7	9,377	152.0
2026年3月期第1四半期	62,191	△4.6	3,730	△17.6	4,377	△21.4	3,721	△39.8

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 11,575百万円(250.1%) 2026年3月期第1四半期 3,306百万円(△63.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	41.92	—
2026年3月期第1四半期	16.32	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	351,353	235,662	67.1
2026年3月期	351,475	235,191	66.9

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 235,628百万円 2026年3月期 235,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2027年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	13.1	20,500	116.1	20,500	91.0	13,500	67.7	60.86
通期	300,000	8.6	34,000	47.4	34,000	32.4	23,500	28.9	106.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	234,461,814株	2026年3月期	237,720,914株
2027年3月期1Q	13,048,073株	2026年3月期	12,879,104株
2027年3月期1Q	223,709,259株	2026年3月期1Q	228,045,848株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、2026年5月14日に公表いたしました連結業績予想は、本資料において修正しております。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における国内外の経済環境は、中東情勢の緊迫化により、エネルギー価格の上昇やそれに伴うコスト増などの影響を受けつつも、全体としては底堅く推移しました。

この環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、時計が510億円、コンシューマが212億円、その他が22億円で前年同期比19.8%増の745億円となりました。

時計は、「G-SHOCK」と「CASIO WATCH」の2軸戦略が奏功したことで、それぞれが前年同期比で2桁成長をし、中東以外のエリアすべてで伸長して大幅に増収となりました。

「G-SHOCK」は定番の角型フォর্মの5000・5600シリーズや、八角形フォর্মの2100シリーズの販売が拡大し、コラボレーションモデルなどの新製品も好調。「CASIO WATCH」も『A158WA』や『MTP-1302D』などがけん引し、女性層や若者層など新規ユーザーを獲得して、引き続きグローバルで伸長しました。加えて「EDIFICE」の機械式モデルも好調に推移しました。

EdTechは、関数電卓が新学期需要を迎える地域で受注が前倒しとなり、増収となりました。サウンドは、グローバルで厳しい市況が続く、横ばいとなりました。

営業利益は、時計が117億円、コンシューマが33億円、その他が△2億円、調整額が△20億円で、前年同期比243.5%増の128億円となりました。

また、経常利益は134億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億円、1株当たり四半期純利益(EPS)は41円92銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1億円減少の3,513億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比4億円増加の2,356億円となりました。その結果、自己資本比率は67.1%となりました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組めます。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、時計が「G-SHOCK」と「CASIO WATCH」の2軸戦略が奏功して双方の商品力とブランド力が強化されるとともに、継続して実施しているアンバサダーマーケティングも成果を上げ、好調に推移しました。

当連結会計年度の世界経済は、各国の経済政策の動向や中東地域における情勢の緊迫化などを背景に、不透明な状況が続くと想定していますが、当第1四半期連結累計期間の業績、及び米国関税の還付など、現時点で入手可能な情報を踏まえ、2027年3月期第2四半期(中間期)及び2027年3月期通期の連結業績予想について、前回予想(2026年5月14日公表)に対し、売上高を50億円、営業利益を80億円、経常利益を80億円、親会社株主に帰属する当期純利益を50億円、それぞれ上方修正いたします。

(通期連結業績予想)

売上高	3,000億円(前期比	+	8.6%)
営業利益	340億円(前期比	+	47.4%)
経常利益	340億円(前期比	+	32.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	235億円(前期比	+	28.9%)

(注) 業績見通しについて

- ①為替水準は1 US \$ = 155円、1ユーロ = 180円を想定しております。
- ②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	94,677	109,184
受取手形及び売掛金	28,131	31,998
電子記録債権	649	691
有価証券	55,992	29,998
製品	43,386	47,768
仕掛品	4,987	5,996
原材料及び貯蔵品	10,692	11,449
その他	8,500	9,075
貸倒引当金	△374	△399
流動資産合計	246,640	245,760
固定資産		
有形固定資産		
土地	27,917	27,918
その他（純額）	32,565	32,344
有形固定資産合計	60,482	60,262
無形固定資産	7,485	7,353
投資その他の資産		
投資有価証券	5,611	6,554
退職給付に係る資産	27,492	27,697
その他	3,796	3,758
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	36,868	37,978
固定資産合計	104,835	105,593
資産合計	351,475	351,353

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,077	17,779
短期借入金	296	309
1年内償還予定の社債	48	48
1年内返済予定の長期借入金	17,000	17,000
未払法人税等	5,178	5,208
製品保証引当金	660	660
事業構造改善引当金	432	409
その他	39,122	37,976
流動負債合計	79,813	79,389
固定負債		
長期借入金	25,000	25,000
事業整理損失引当金	381	381
事業構造改善引当金	1,155	1,130
退職給付に係る負債	1,077	1,114
その他	8,858	8,677
固定負債合計	36,471	36,302
負債合計	116,284	115,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	34,915	30,458
利益剰余金	133,687	138,005
自己株式	△17,612	△19,200
株主資本合計	199,582	197,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,627	3,347
為替換算調整勘定	23,181	24,836
退職給付に係る調整累計額	9,773	9,590
その他の包括利益累計額合計	35,581	37,773
非支配株主持分	28	34
純資産合計	235,191	235,662
負債純資産合計	351,475	351,353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	62,191	74,511
売上原価	36,288	37,090
売上総利益	25,903	37,421
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	8,161	9,023
その他	14,012	15,587
販売費及び一般管理費合計	22,173	24,610
営業利益	3,730	12,811
営業外収益		
受取利息	421	547
為替差益	392	156
その他	37	143
営業外収益合計	850	846
営業外費用		
支払利息	143	146
その他	60	88
営業外費用合計	203	234
経常利益	4,377	13,423
特別利益		
固定資産売却益	1,133	2
投資有価証券売却益	—	236
関係会社株式売却益	1,567	—
特別利益合計	2,700	238
特別損失		
固定資産除売却損	7	13
投資有価証券評価損	333	46
減損損失	1,345	—
特別損失合計	1,685	59
税金等調整前四半期純利益	5,392	13,602
法人税等	1,671	4,219
四半期純利益	3,721	9,383
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,721	9,377

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,721	9,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	720
為替換算調整勘定	△308	1,655
退職給付に係る調整額	△110	△183
その他の包括利益合計	△415	2,192
四半期包括利益	3,306	11,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,306	11,569
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	39,527	20,092	2,572	62,191	—	62,191
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	1,081	1,081	△1,081	—
計	39,527	20,092	3,653	63,272	△1,081	62,191
セグメント利益又は損失(△)	4,246	1,173	△529	4,890	△1,160	3,730

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,160百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,160百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門及び基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	時計	コンシューマ	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	51,008	21,297	2,206	74,511	—	74,511
(2) セグメント間の内部 売上高	—	—	1,123	1,123	△1,123	—
計	51,008	21,297	3,329	75,634	△1,123	74,511
セグメント利益又は損失(△)	11,776	3,392	△280	14,888	△2,077	12,811

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,077百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,077百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門及び基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2026年1月29日開催の取締役会決議に基づき、2026年4月30日に自己株式の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ4,457百万円減少しております。

(自己株式の取得)

当社は、2026年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が6,044百万円増加しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	2,499百万円	2,432百万円
のれんの償却額	43百万円	43百万円